同意書ID（機構記入欄）

生物サンプルに関する同意書（課題採択研究者用）

AGREEMENT FOR TRANSFER OF BIOLOGICAL SAMPLES

私は課題代表研究者（又は代表者）として共同研究者全員と共に（以下、併せて「課題採択研究者」という）、海洋研究開発機構（以下、「機構」という。）に対して、機構の船舶等によって得られた生物サンプル（以下、「機構生物サンプル」という）の利用およびその他の取扱にあたり、以下の全ての事項について承諾し、これらの事項について機構に対して一切異議を述べません。ただし、当該サンプルの取扱について、課題採択研究者またはその所属機関と機構との間に個別の契約（共同研究契約や民間企業との契約等）が存在する場合には、それらを優先し、その内容に従います。

1. （生物サンプルの定義）

「生物サンプル」とは、機構の船舶等を利用して取得されたサンプルのうち、生死を問わない生物試料および生物試料からの分離・抽出物を指します。「生死を問わない生物試料」とは、生存、培養、凍結保管、標本などの状態にある生物試料を指し、「生物試料からの分離・抽出物」とは、生物試料から分離・抽出された、体液、DNA、タンパク質、脂質など生物の構成要素の試料を指します。生物試料からの増殖物、繁殖物も生物サンプルに含みます。

1. （生物サンプルに関する権利）

機構生物サンプルの所有権は、すべて機構に帰属します。

２　課題採択研究者が保有する、機構生物サンプルに関する特許権（特許を受ける権利を含む）等一切の知的財産権は、課題採択研究者に留保されるものとしますが、課題採択研究者やその所属機関が特許出願等の知的財産権による保護手続きを行う場合には、事前に機構に通知の上、機構の文書による同意を得るとともに、当該生物サンプルが機構に帰属するものであることを明示しなければならないものとします。

３　課題採択研究者やその所属機関が、第２項に規定した成果を商業的に活用しようとするとき、及び第三者に提供する等の当該成果の活用を図るときは、速やかに機構に通知の上、機構の文書による同意を得るものとします。

1. （機構による生物サンプルの使用等）

機構は、機構生物サンプルを、飼育・分割・培養・増幅その他一切の方法により利用し、また第三者に対して有償または無償で譲渡する権限を有します。

1. （生物サンプルの管理）

機構は、機構生物サンプルに固有の番号を付します。

２　課題採択研究者は、通知を受けた番号を用いて機構生物サンプルを特定するものとします。

３　課題採択研究者とその所属機関は共同で機構生物サンプルの管理を行うものとします。また、機構生物サンプルの一部について、同種の自己が保有する生物サンプルと同一の注意をもって適切に保管します。

1. （生物サンプルに関する知的財産権の取扱）

課題採択研究者は、機構に対して、機構生物サンプルの使用の差し止め及び金銭の支払い等一切の請求を行ってはなりません。

２　機構は、機構生物サンプルに関して特許権、実用新案権その他一切の知的財産権に関する出願を課題採択研究者等と共に行うことができます。

1. （免責）

機構と課題採択研究者は、互いに適切な取扱を行っていた場合には、機構生物サンプルを、死滅させ、変異させ、分解させ、紛失した場合、または盗難にあった場合等の責任を追及しません。但し、故意又は重過失により機構生物サンプルを死滅させ、変異、分解、又は紛失させた場合はこの限りではありません。

1. （課題採択研究者による保証）

課題採択研究者は、機構に対して、機構生物サンプルが生物サンプル登録票に記載されたものと同一であることを保証します。

２　課題採択研究者は、機構に対して、機構生物サンプルを、機構が定める微生物等実験安全指針においてバイオセーフティレベル２以上の病原菌、およびＰ３レベル以上の物理的封じ込めを必要とされる微生物等の組換え体に改変していないことを保証します。

1. （課題採択研究者による利用の終了）

課題採択研究者による機構生物サンプルの利用は、以下の事由が発生した場合に終了するものとします。

1. 生物サンプルを利用計画に基づいて全て消費し、そのことを機構へ通知したとき
2. 機構が６ヶ月以上にわたって課題採択研究者と連絡を取ることができないとき
3. 課題採択研究者または機構が、利用の終了を申し出たとき
4. （協議）

機構と課題採択研究者は、本同意書に定めのない事項および本同意書の解釈に生じた疑義について誠実に協議するものとします。

|  |
| --- |
| 課題番号： |
| 課題名： |
| 課題の内容（利用目的）： |

**課題提案者（または代表者）：**

|  |  |
| --- | --- |
| 署名（自署） | 日付（yyyy/mm/dd）　 / / |

記載されました個人情報は、海洋研究開発機構個人情報保護管理規程に基づき、安全かつ適正に取り扱います。また、ご提出頂きました個人情報は以下のために利用します。（１）デ－タ・サンプルの管理のため（２）問合せ、回答・返信等のため

**※　同意書を作成する単位は、原則として１課題で1枚です。別の目的に利用される場合には改めて同意書を作成する必要があります。**

**※　研究課題提案者が生物サンプルの利用に関係しない場合などは、必要に応じて別の代表者を立てることが出来ます。**

**※　機構との個別の契約等があり、生物サンプルが機構に帰属しない場合は「生物サンプル同意書」の提出は不要です。**

**※　本同意書にご署名（自署）の上、それをスキャンした電子ファイルをご本人からの電子メールでご提出ください。これを原本と同等のものとみなします。**

**※　ご提出先：海洋研究開発機構　研究プラットフォーム運用部門 運用部 研究航海マネジメントグループ**

**〒237-0061　横須賀市夏島町2-15　　電子メール：submit-rv-cruise@jamstec.go.jp**

(R5)